

松葉小学校の ESD 活動

＜活動の概要＞

- ・本校は「未来へつなぐ 夢 デザインプロジェクト」を活動テーマとして、E S Dを地域の教育力を生かした学習と捉え、E S Dの実践を通して、「未来像を予測して計画を立てる力を育成すること」を目標としている。
- ・夢をもつということは、「自分の未来を描くこと」と定義し、さまざまな職種の事業所がある松葉校区、そこでいきいきと働くかたがたをモデル（先輩）として、例年、授業を設定している。
- ・家庭教育の推進として始まった「ようこそ先輩」を継承する形で、1年から6年までの全学年をつなげる取り組みとしていくことで、「未来へつなぐ 夢 デザインプロジェクト」が積み重ねと広がりをもった活動となっている。

・活動の実際

① 発達段階に応じた学年ごとの取り組み

- 1年生** 「がっこうだいすきがっこうたんけん」
※学校にはいろいろな施設やきまりがあることや、学校生活は多くの人々に支えられていることに気づく。
- 2年生** 「レッツゴー！町たんけん」
※自分の住む町には素敵な場所や楽しいことがたくさんあり、多くの人々が働いていることに気づく。
- 3年生** 「人にやさしい松葉の町」
※福祉について学習し、校区にあるバリアフリーやユニバーサルデザインに目を向け、自分たちにできることを考える。
- 4年生** 「住みよいまちとよはし」
※住みよいまちをつくるための関係機関のはたらきと、そこに従事している人々や地域の人々の工夫や努力をとらえる。
「守るいのち 広める防災 ～防災対策の必要性～」
- 5年生** 「夢って何だ？働くって何だ？夢 work プロジェクト」
※夢をもつことの大切さに気づき、目標に向かって希望と勇気をもって進んでいこうとする。
- 6年生** 「未来に向かって～SDGsについて考えよう～」
※SDGsについて学び、17の目標の中から、自分たちの取り組みで未来のためにできることを考え、行動する。
- 4～6年生** 「ようこそ先輩」
※異学年・異学級の仲間と互いに協力し、望ましい人間関係を築き、自己をよりよく生かして活動する。

② 「ようこそ先輩」

校区にいる専門的な技術をもったかたや、活躍されているかたがたを講師に招いている。子どもたちは、プロの技にふれたり、教えていただいたりすることで、学びを深める場としている。今年度は、前期・後期あわせて延べ25講座を開設することができた。



4～6年「ようこそ先輩」

③ 「夢 work 体験」

5年生の児童が校区の事業所に分かれて訪問し、体験を通して、働くことの厳しさ、やりがいについて多くのことを学び、感じるができる活動である。目標に向かって希望と勇気をもって進んでいくことの大切さを意識するよい機会となっている。

今年度も地域の協力を得て実施することができた。子どもたちは、それぞれグループに分かれて25事業所を訪問し、ふだんの授業では得られない貴重な体験をすることができた。来年度以降も継続していきたい。



5年「夢 work 体験」